

観光社会資本の事例

テーマ	国道9号 しんじこ 宍道湖夕日スポット「美しい夕日を望みたい」
【施設の状況写真】   島根県東部に位置する宍道湖は島根県を代表する景勝地です。特に宍道湖を背景に嫁ヶ島を望む夕景は大変美しく、湖岸沿いの国道9号には多くの観光・撮影者が訪れます。	
【施設の利用写真】   整備イメージ 遠隔地からの観光客など、夕日の時間帯には、観光・撮影者でにぎわいを見せます。 現在、地域の方のご意見も頂きながら、安全・安心に利用できるよう、護岸・歩道等の整備を進めて行います。	
【観光資源としての利用状況】 四季折々に様々な美しさをみせる宍道湖の景観は、古くから人々に親しまれ、ふれあい・安らぎの場として、また観光地として、その美しい姿を呈しています。 宍道湖東岸の国道9号、松江市袖師町から嫁島町に至る区間は、宍道湖を背景に嫁ヶ島を望む夕景が大変美しく、観光・撮影をするために、大阪・兵庫・広島などの遠隔地から、多くの観光客が訪れることが特徴となっています。 また、当地域の国道9号は、宍道湖一周マラソンなど、マラソンコースとしても多く利用されており、幹線道路の役割だけではなく、市民のふれあいの場として利用されています。	

テーマ	しんじこ 宍道湖夕日スポット「美しい夕日を望みたい」
【社会資本の基礎データ】 ○名称 しんじこ 宍道湖夕日スポット ○所在地 しまねけん まつえしそでしちよう よめしまちよう 島根県松江市袖師町～嫁島町 ○事業名 しんじこ 国道9号 宍道湖夕日スポット整備 ○事業主体 まつえ 国土交通省中国地方整備局松江国道事務所 ○事業期間 平成16年度 ～ 平成18年度	
【社会資本の役割・効果】 ○幹線道路の役割 当地域の国道9号は、1日あたり約3万5千台の交通を要し、山陰地方の主要都市を結ぶ重要な路線で、地域の産業・経済活動を支えている他、救急医療や防災活動など、地域にとって欠かせない重要な社会基盤の役割を担っています。 ○安全・安心な歩行空間 国道9号の松江市袖師から嫁島町に至る区間の歩道は、通勤通学のみならず、夕日の観賞・撮影に絶好のロケーションポイントとなっています。 しかしながら、鑑賞者の多い時には歩行者が車道にはみ出るなど危険な状況も生じていることから、河川管理者とも一体となり延長約100m幅約11mの「夕日テラス」など護岸や歩道の整備を進めており、安全・安心な歩行空間の創出を行うこととしています。 ○地域の活性化 当地域にとって国道9号は、幹線道路としての役割だけではなく、人々が集う空間を提供し宍道湖周辺の観光資源の一部ともなって、更なる地域活性化の役割を担っていきます。	
【位置図】 	
【関連ホームページ】 松江国道事務所 http://www.matsukoku-mlit.go.jp/ 夕日情報 http://www.matsukoku-mlit.go.jp/sinjiko/sunset/index.htm	